

令和7年度 学校関係者評価書まとめ

① 基礎基本の定着

- ・ 児童も教師も「あてはまる」の割合が少しだが減少しているのが見受けられる。更なる授業力の向上をお願いしたい。
- ・ 授業改善に向けた教職員の継続的な努力が児童の実感として表れていること、保護者からの理解と評価が得られていると受け止めている。
- ・ 児童・教員の回答は、昨年度から改善しており、特に教員は肯定的な回答が100%で、ICTの活用や、教科別担任制などを続けて学力定着を図ってほしい。一方、保護者は肯定的な意見が微減しており、経過を観察しながら学校の取り組みをよりわかりやすく伝える方法を模索してほしい。
- ・ 先生と児童の距離が近く、授業参観で驚いた。頭がさがる。今後もよろしく。
- ・ 紙媒体とタブレット端末を併用した学習方法を採用している。また、各教師の教育方法も子どもたちに考えさせる方法であった。総じて、時代に即した分かりやすい授業をしていると思った。
- ・ 生活、コミュニケーションの基礎基本である「元気よくあいさつ」することが、しっかり定着している。地域住民の回答が、よくあてはまる・ややあてはまる合計で100%から伺える。授業に対する意欲・実践も教師の回答が100%！よい環境である。

② 意欲的な学習への取組

- ・ 教師の「あまりあてはまらない」の3.4%(1人?)が気になる。少しでも反省点があるのであれば、必ず改善して頂きたい。
- ・ 児童主体の学習を大切にしながら、授業力向上に向けた具体的で前向きな対応策が示されていると感じた。
- ・ 児童は集中して楽しそうに授業を受けている印象である。しかし、16%の児童が否定的な回答をしており、また、昨年度より悪化していることから、更なる改善を図ってほしい。なお、否定的な回答については、任意で理由を記入してもらい、具体的な改善方法を検討してほしい。
- ・ 教室での発言が大きな声で活気がある。
- ・ 児童と教師の評価をみると、「ややあてはまる」の部分で開きがある。児童の「ややあてはまる」の部分の数値を上げるためにどうしたらいいのか考えさせられる。児童の自己評価が低いだけなのか？
- ・ 「あてはまる」と回答した教職員が90%を超え、2学期では96.5%！環境の良さが伺える。児童の回答が若干低下しているものの数値は高い。外部講師なども大いに活用しながら楽しく学べる取り組みをしてほしい。

③ いじめのない学校づくり

- ・ 教師の「あまりあてはまらない」の3.4%(1人?)が気になる。少しでも反省点があるので

あれば、必ず改善して頂きたい。

- ・ 日頃の声かけや教育相談などの取り組みは、児童が安心して学校生活を送るために重要であり、教職員が意識を高めながら継続する姿勢に今後も期待している。
- ・ この項目は、他と比較してより肯定的な回答となるよう努めるべきであり、引き続きいじめのない学校づくりに取り組んでいただきたい。教員の否定的な意見については、その原因が個人にあるのか、組織にあるかで対策は異なってくると思うが、教員がいじめ対策を実施できるよう組織としてできることを検討してほしい。
- ・ 会話しやすい環境が定着できれば、陰険な体質はなくなる。加小はそれができている。
- ・ 児童と先生とともに、いじめの無い学級・集団づくりを努めているが「あまりあてはまらない」という回答もある。このことから、いじめ未満の行為があるのかもしれないと推察してしまう。先生方の負担が増えない範囲で今後もいじめに対する目配りをしてほしい。
- ・ いじめ撲滅に向けての環境づくりに関しての回答は100%「あてはまる」としたいところ。児童、教職員間ともに一人一人へのていねいな声かけが重要となると思われる。

④ 思いやりの心の醸成

- ・ ペア活動を通して児童の主体性を育むことは大変すばらしいが、保護者間では、運動会のあり方にあまり理解が進んでいないように思う。
- ・ ペア活動のねらいを教職員で共有し、児童主体の活動づくりを支援しようとする姿勢を評価する。活動の記録を保護者と共有することで、家庭と連携した取り組みとして、一層の広がり期待される。
- ・ 他学年の児童とふれあうペア活動は、よい取り組みだと思う。教員の共通理解はもちろんのこと、それぞれの学年の児童も、学年ごとの目標を理解して活動することが、効果を高めることにつながると思う。保護者に対しても、目的・目標を理解してもらい、よりよい活動となることを期待する。
- ・ あいさつができる環境作りはベスト。
- ・ 教師の自己評価が児童よりも低いことが気になる。教師の理想が高いのか実際に直面している問題があるのか教えてほしい。
- ・ ペア活動への理解が児童、教職員は高く、9割近い評価を得られていることに対し、保護者がやや低い。まだ始動したばかりなので、積極的に発信しながら、周知、共通理解度を高めていってほしい。

⑤ 規則正しい生活習慣

- ・ 元気にあいさつができ、ICTの活用などにより、生活習慣が昨年よりも数値的に良くなっている。方向性はまちがっていないと思う。
- ・ 継続した啓発と丁寧な声かけにより、児童の生活習慣改善に向けた取り組みが着実に進められていることに今後も期待している。
- ・ 児童が規則正しい生活習慣を身につけるためには、本人の自覚はもちろんだが、保護者による指導によるところが大きいと思われる。にこにこチェックはよい取り組みだと思うので、家庭でもっと活用できるよう、より改善につながる方法を検討してほしい。

- ・ 大きな声が出れば最高。加小の子どもは元気。
- ・ 家庭環境の影響が大きい項目だが、教師や学校には、子どもの成長の上で規則正しい生活のメリットを今後も伝え続けて欲しい。
- ・ 保護者としては、子どもにしっかり声かけしているつもりであるものの、習いごとやスマホ・ゲーム・ネット等で理想的な生活リズムが整わないのが現状としてあるのではないか。

⑥ 命を大切に、安全に生活できる子の育成

- ・ 交通安全教育はよくなされているようだが、横断歩道では青信号なら完全に安全と過信した横断がまだ見られる。青になったら左右見ずにダッシュ、前の子に連なって足元しかみていないなど。
- ・ KYTを取り入れた安全指導や、登下校を含めた働きかけを評価する。今後も継続した取り組みにより安全意識の向上を期待している。
- ・ 教員は100%肯定的な回答であり、交通安全教室、KYT、帰りの会などでの児童に対する注意喚起等必要なことは実施されている印象である。ただし、児童・保護者には、否定的な回答もあるため、改善の余地はあるのではないか。登下校中のけがもあるようなので、本人・家族の同意が得られたものは、事故状況等を保護者に開示して、家庭で話すきっかけとしてもらってはどうか？
- ・ 自然感を育成できれば、大事なと思う。緑地を駆け回る児童を見て、捨てたもんじやない。
- ・ 集団登校もKYT登校もともに良い部分があると思っている。現状のように、両者を合わせた安全生活の育成を続けて欲しい。
- ・ 学区内での区画整理等で、工事が多く危険な箇所もある。あいさつ運動やボランティアにも協力を仰ぎながら、見守っていきたい。

⑦ 学校肥大化に向けた取組

- ・ PTA&子ども会活動は無くさない為にも、ある程度の縮小化は止むを得ないと思う。完全には無くさない方がよい。家庭訪問の変更も教職員の負担軽減に良いことと思う。
- ・ 家庭訪問やPTA活動は、社会生活の変化を踏まえて持続可能な改善が進められていること、情報共有を図りながら丁寧に進める取り組みを評価する。
- ・ 社会・地域・家庭の環境や、各個人の考え方も変化しており、これに対応するよう学校側も変わる必要があるので、家庭訪問・PTA活動等の見直しは必要なことだと思う。今後も必要な見直しを加えながら、児童にとってよい学校となるよう取り組んでほしい。家庭訪問は、家庭状況を直接確認できる数少ない機会なので必要に応じて、学校側からのプッシュ型で行ってもよいのでは？
- ・ 学校肥大化が進んでいるので、学校側はできる範囲でできることを取り組んでいる。今後も負担を減らす取り組みを続けて欲しい。
- ・ 家庭訪問が地域巡回に変わったのはとても良いと思う。教職員、保護者ともに負担が減った。PTA活動の見直しも良いと思う。ただその分、学校からの情報発信が求められるので、学校支援ボランティアをより活性化させ、拡充させていくことで、そこへの情報共有から地

域と協働する学校づくりができると思う。

⑧ 地域との連携

- ・ 小学校へ子どもが歩けるのに、親が歩けないのはおかしいので、駐車場は多くは不要。学校行事の時は「車で来ないように!」、違法駐車には警察へ通報する旨を事前通告することを徹底した方がよい。
- ・ ボランティアや地域との連携を大切にし、地域の力を学校教育に生かそうとする取り組みが評価できる。駐車場管理についても、地域と協議しながら改善を進めようとする姿勢が伺えた。
- ・ 学校・地域で情報共有しながら、家庭に伝達し、3者が連携して、学校・地域双方が活性化するよう、今後も取り組んでほしい。新たな道路の開通に伴う通学路の変更については、地域の協力も得て、その意見も参考にしながら児童の安全な登下校につなげてほしい。駐車場については、学校としてできることはやり、ルールを決めた後は、そのルールを守らない人には毅然とした対応をすることが必要と考える。
- ・ もっと、もっと、コミュニティイベントに参加してもらいたい。
- ・ ブログやメッセージでの連絡はとても有益だと思っている。できるなら、林間学校や修学旅行での持ち物やプログラムなどは4年生や5年生の親にも見えるようになると嬉しい。(何が必要なのか知りたいので)